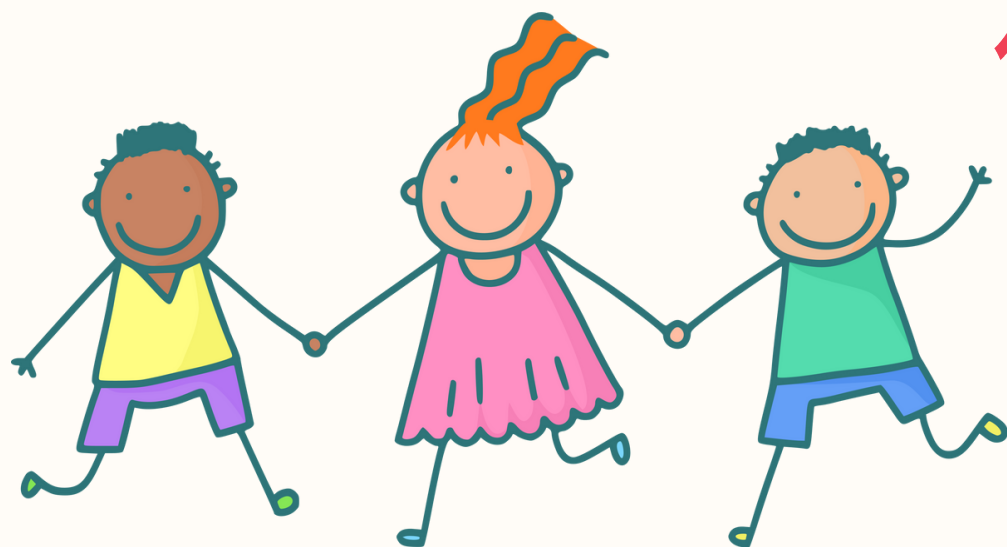


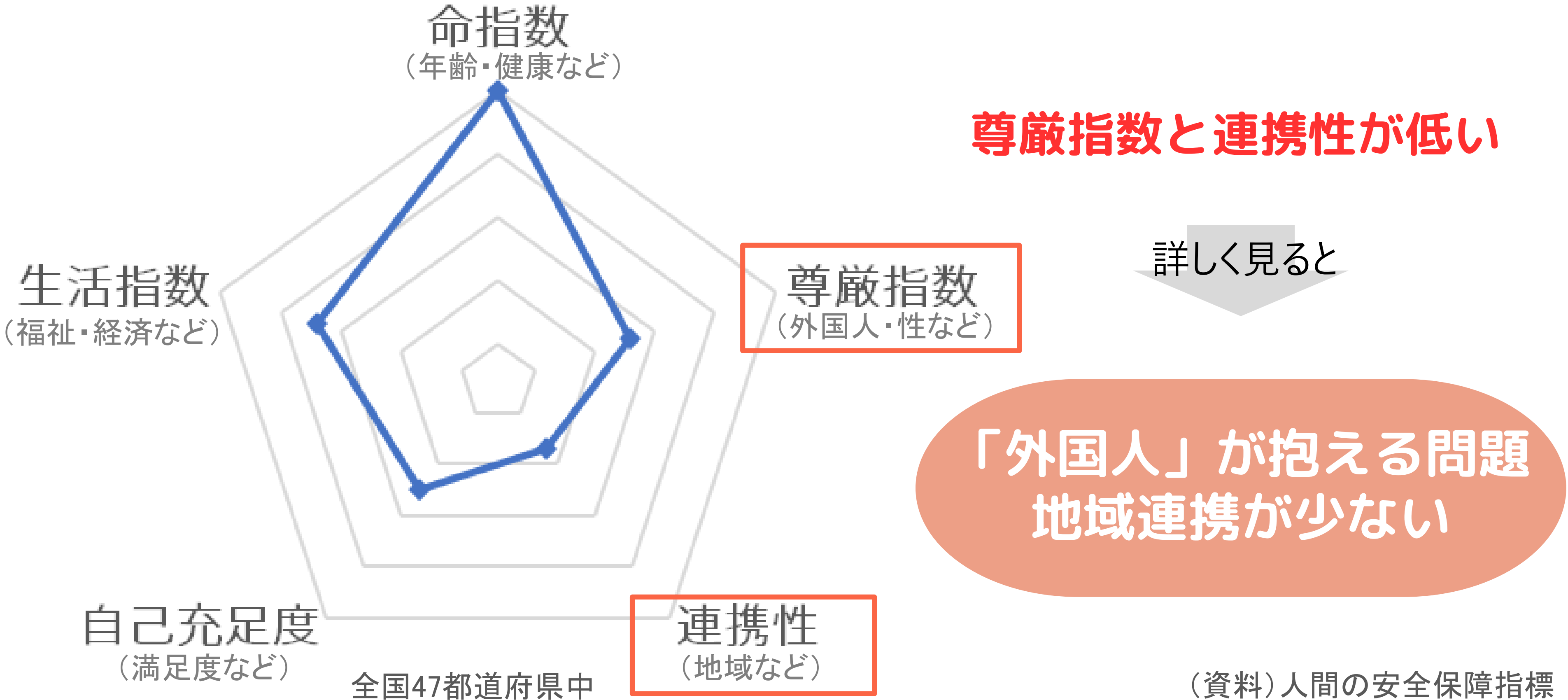
「誰も取り残されない愛知」 のための提案

名古屋大学教育学部附属高等学校

佐野桜咲 丹下恵琳 嶋彩伽 丹羽菜桜



愛知県の課題



名古屋市の課題

命指数
(年齢・健康など)

生活指数が低い

詳しく見ると

生活指数
(福祉・経済など)

尊厳指数
(外国人・性など)

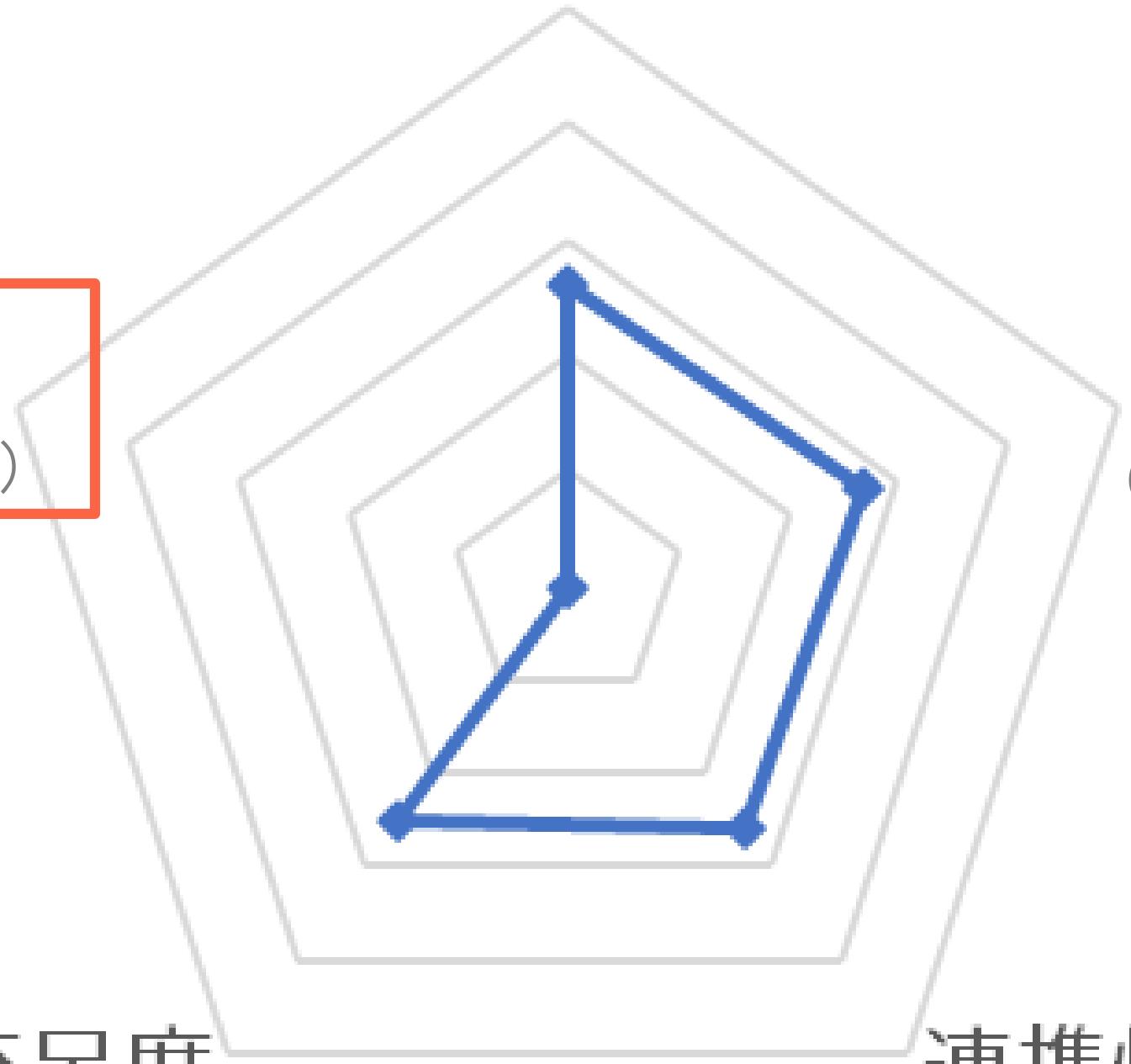
「こども」の抱える課題

自己充足度
(満足度など)

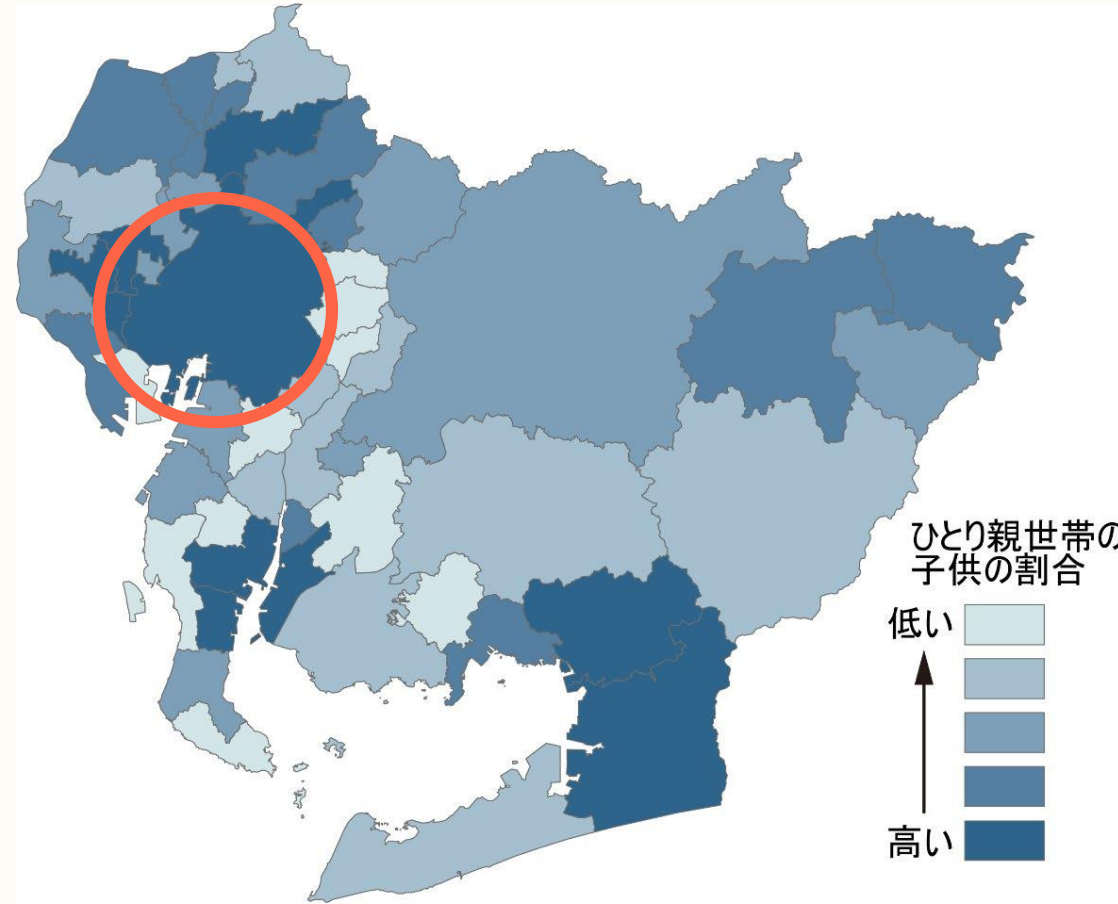
連携性
(地域など)

愛知県54市町村中

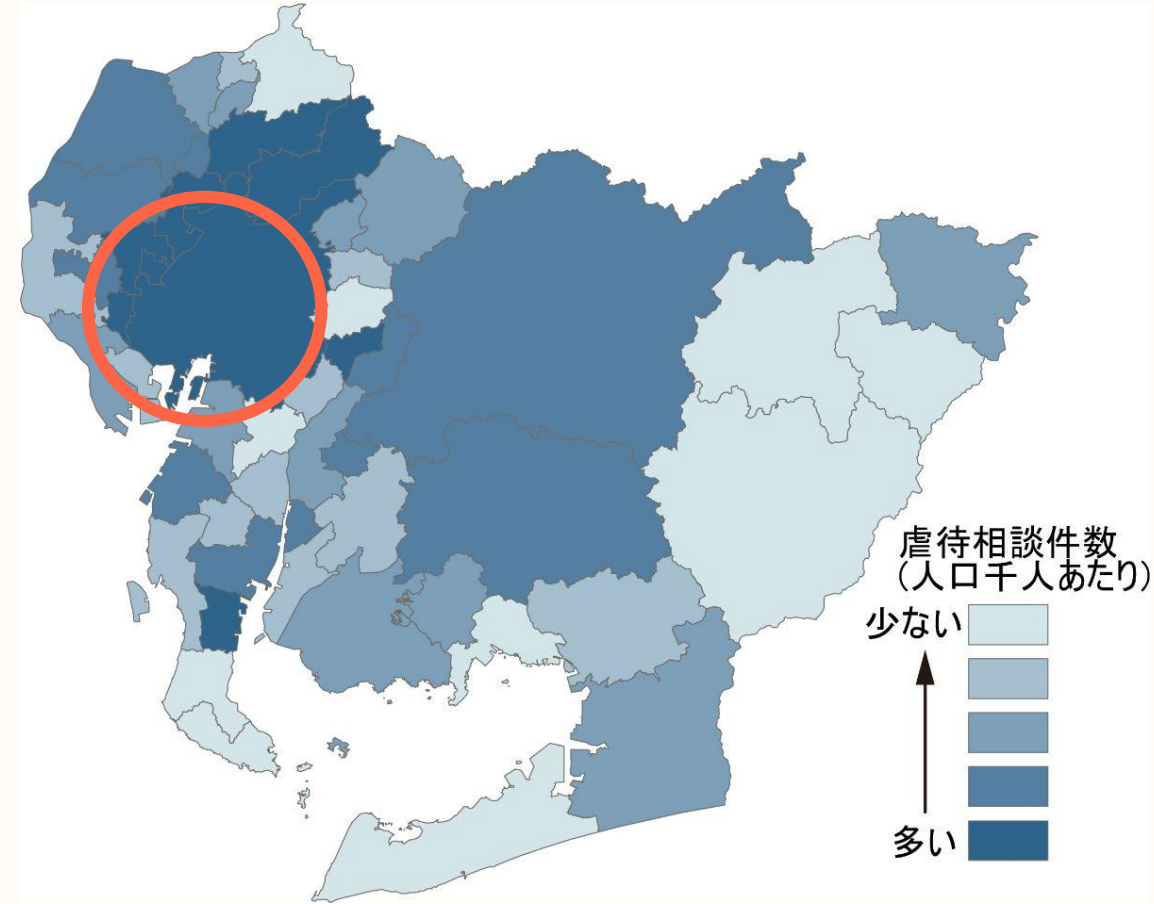
(資料)人間の安全保障指標



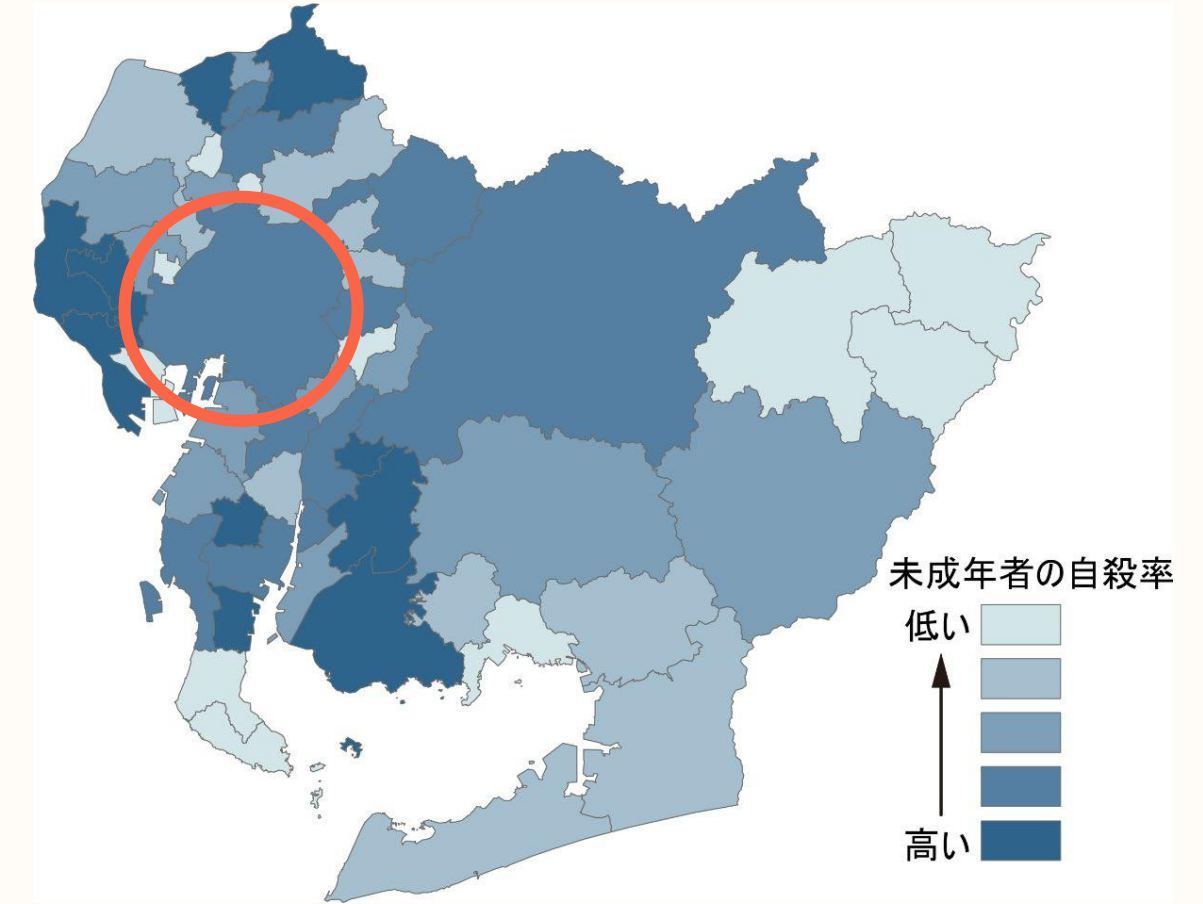
愛知県の「子ども」の課題



ひとり親家庭の
子供の割合



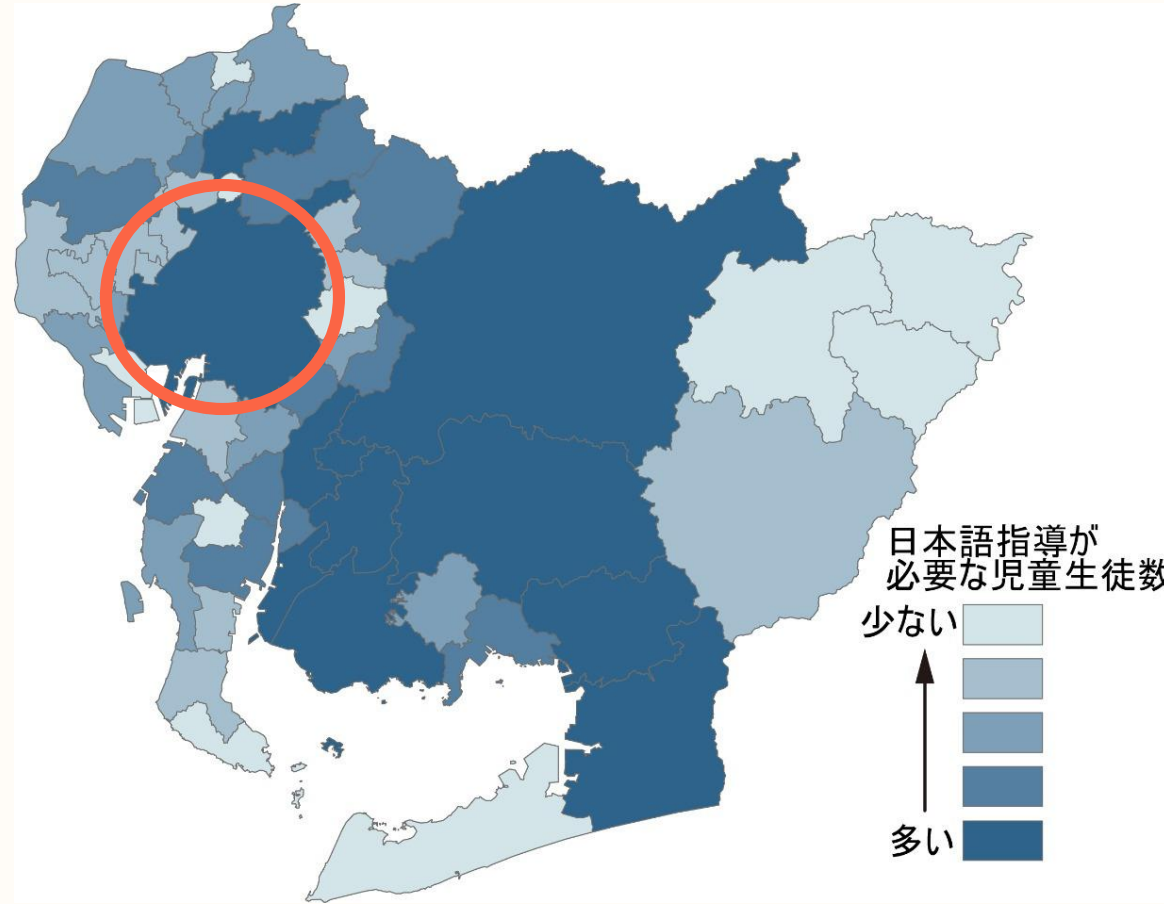
子どもの
虐待相談件数



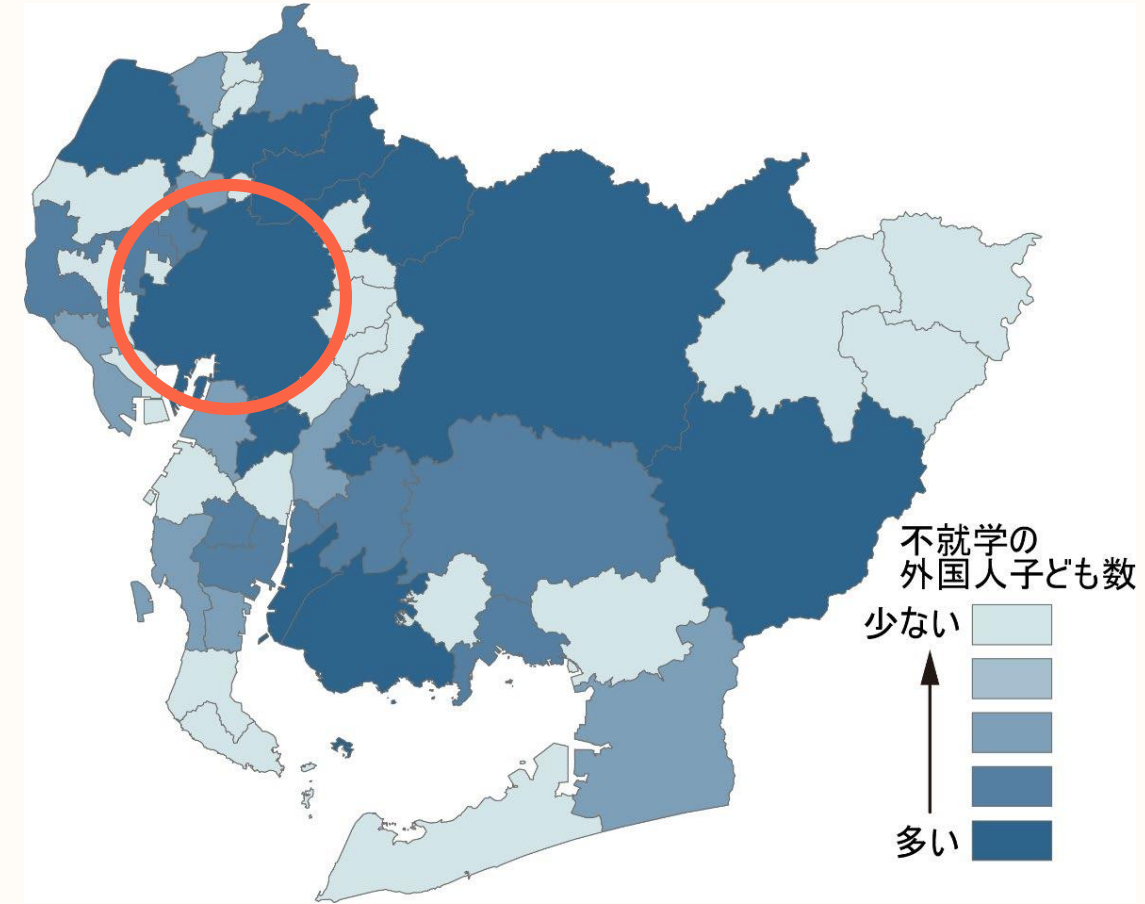
未成年者の
自殺率

名古屋市はいずれも高い！

愛知県の「外国人」の課題



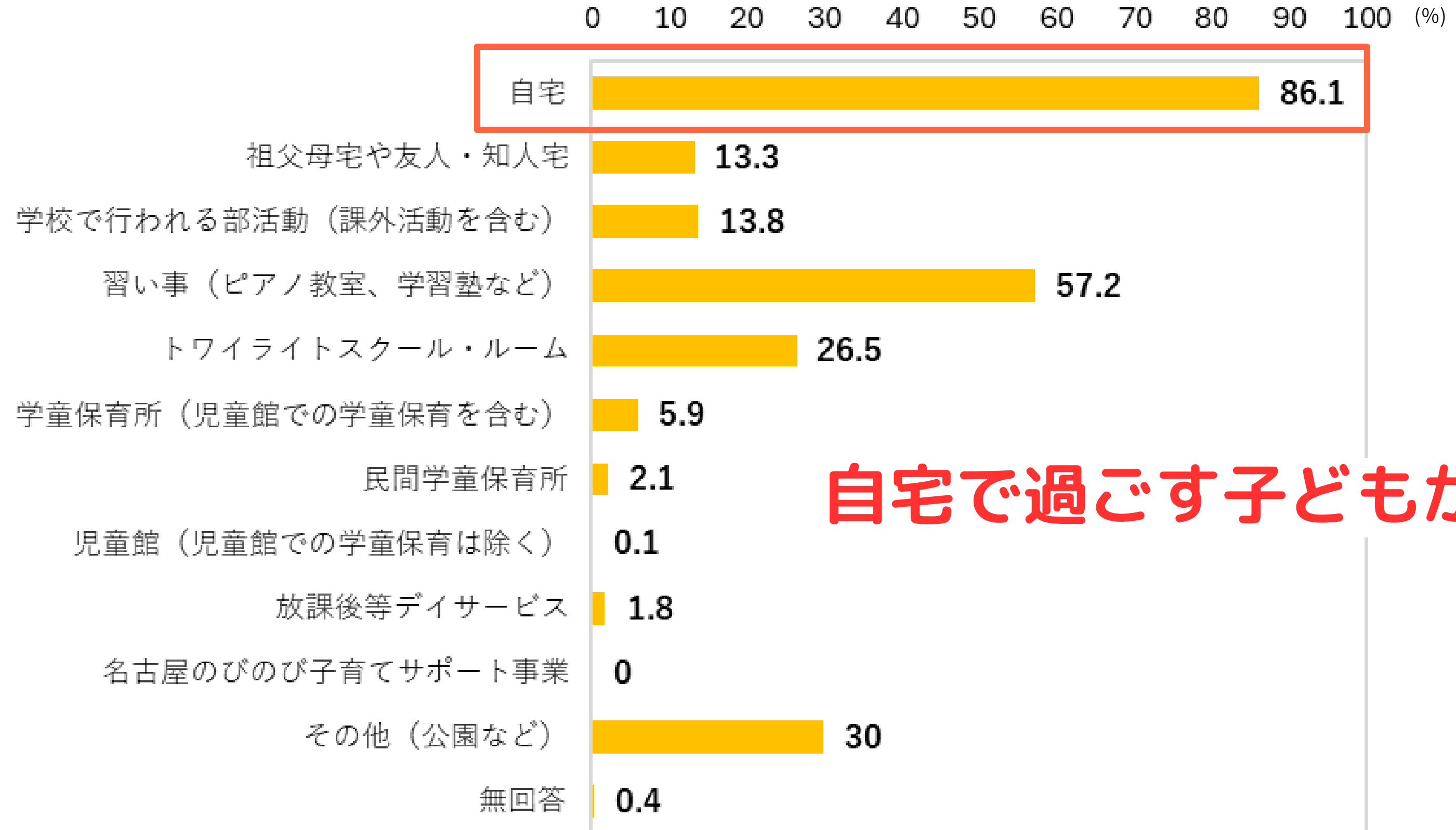
日本語指導が
必要な児童生徒



不就学の
外国人の数

**外国人の児童生徒数が全国最多！
不就学の児童生徒も多い可能性がある！**

放課後の過ごし方（名古屋市）



自宅で過ごす子どもが多い！

日本人の子と外国人の子が
交流できる、学校以外の
信頼できるコミュニティが
必要なのでは？



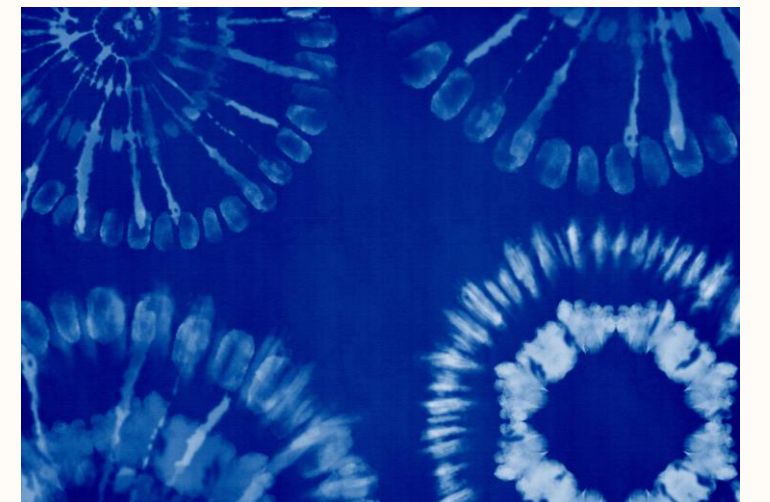
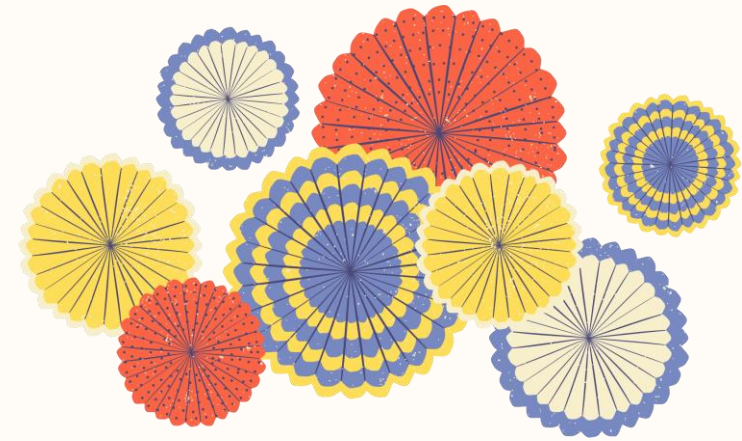
名古屋市（愛知県）の特色を活かせないだろうか？

愛知県は伝統工芸品が多い

順位	都道府県	国指定伝統工芸品数
1	東京都	21品目
2	京都府	17品目
3	新潟県	16品目
4	沖縄県	16品目
5	愛知県	15品目
6	石川県	10品目

名古屋市は一番伝統工芸品が多い

有松・鳴海絞 常滑焼 名古屋仏壇
三河仏壇 尾張仏具 豊橋筆
赤津焼 岡崎石工品 名古屋桐箆笥
名古屋友禅 名古屋黒紋付染
尾張七宝 瀬戸染付焼
三州鬼瓦工芸品 名古屋節句飾



愛知県の15品目中7品目が名古屋市

名古屋市の伝統工芸品の認知度

工芸品名	月間平均検索ボリューム
有松・鳴海絞	100～1000
名古屋仏壇	100～1000
尾張仏具	100～1000
名古屋桐箆笥	100～1000
名古屋友禅	100～1000
名古屋黒紋付染	100～1000
名古屋節句飾	10～100

〈参考〉	
江戸切子	1万～10万
加賀友禅	1万～10万
輪島塗	1万～10万
信楽焼	1万～10万

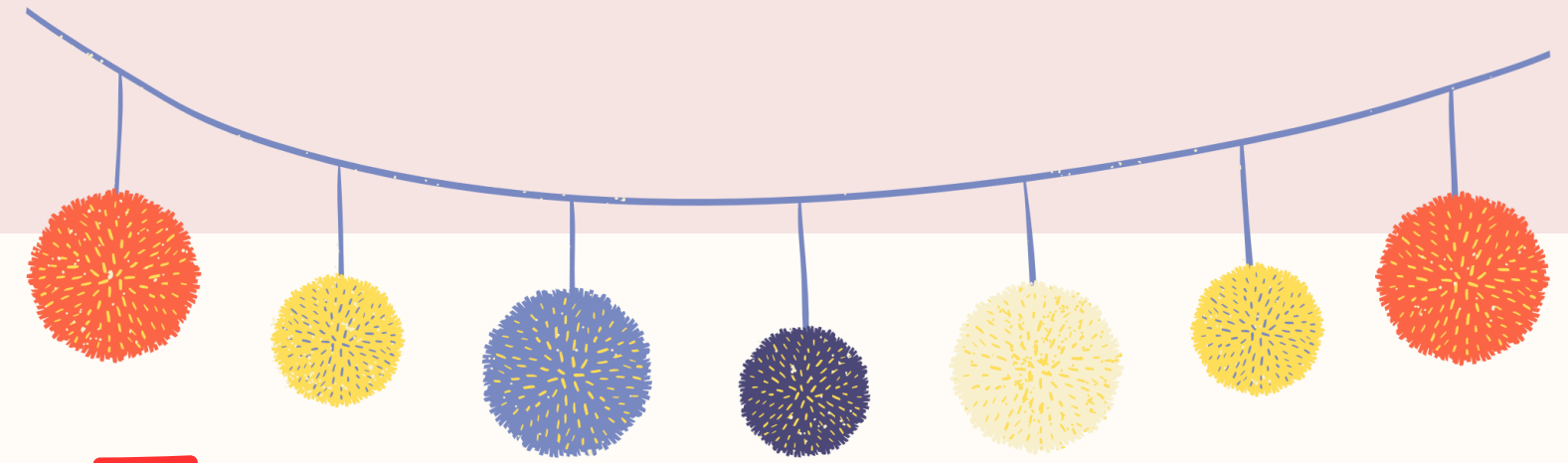
**PRが不十分
後継者不足も深刻**

〈出典〉 Googleキーワードプランナーを利用

日本の子ども外国の子ども
子どもたちが集まる
伝統工芸体験移動車

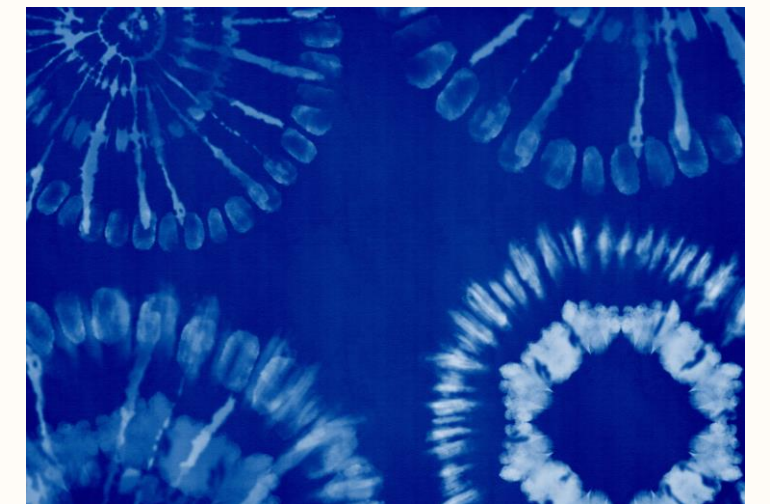


具体的な体験例



名古屋市の職人さんたちが講師となって...

- 名古屋黒紋付染でハンカチ染体験
- 名古屋仏壇の技術を使った木組みキーホルダー
- オリジナルの絵を描いて、世界にひとつの名古屋扇子
- 名古屋友禅絵付け体験

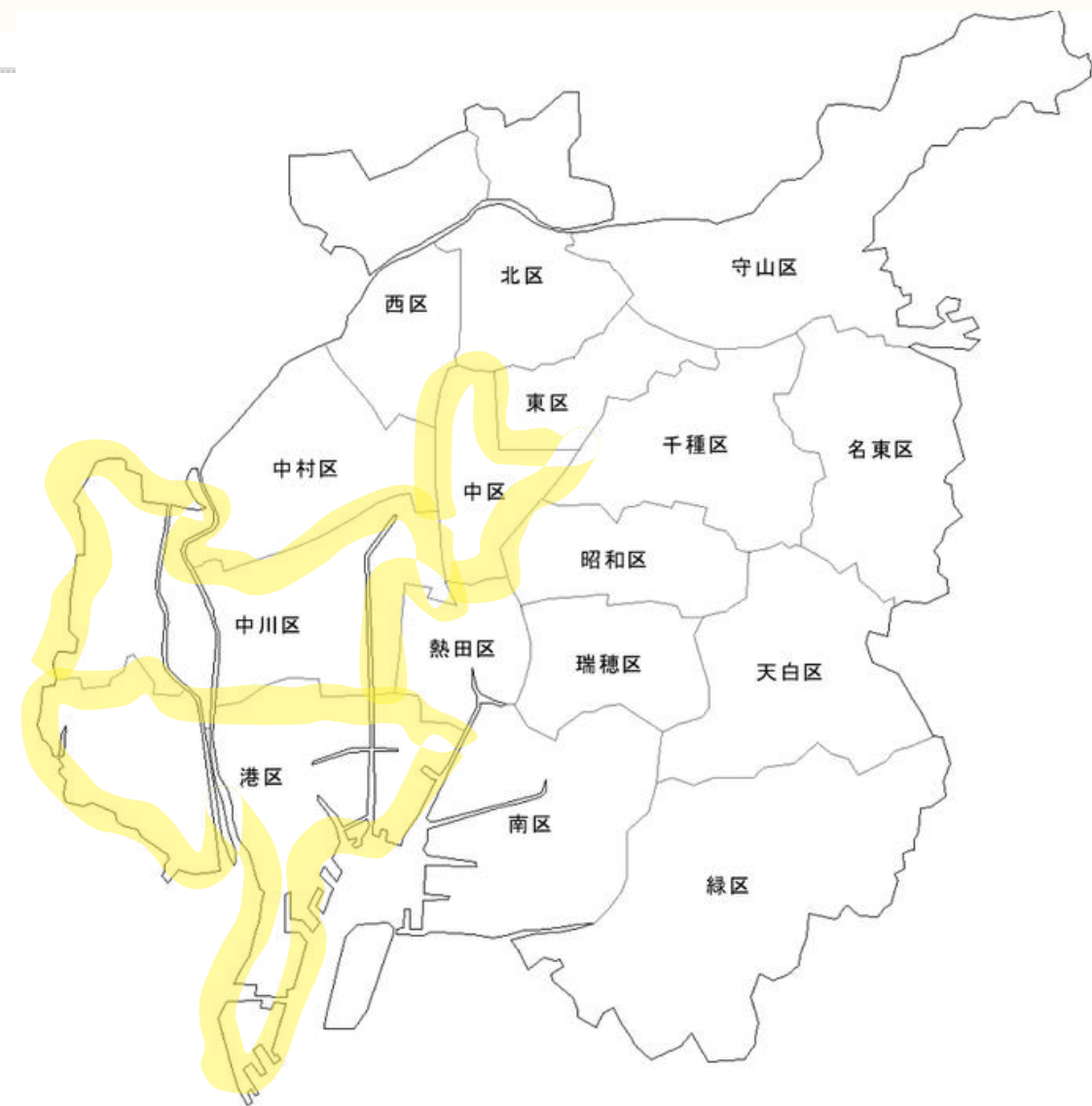
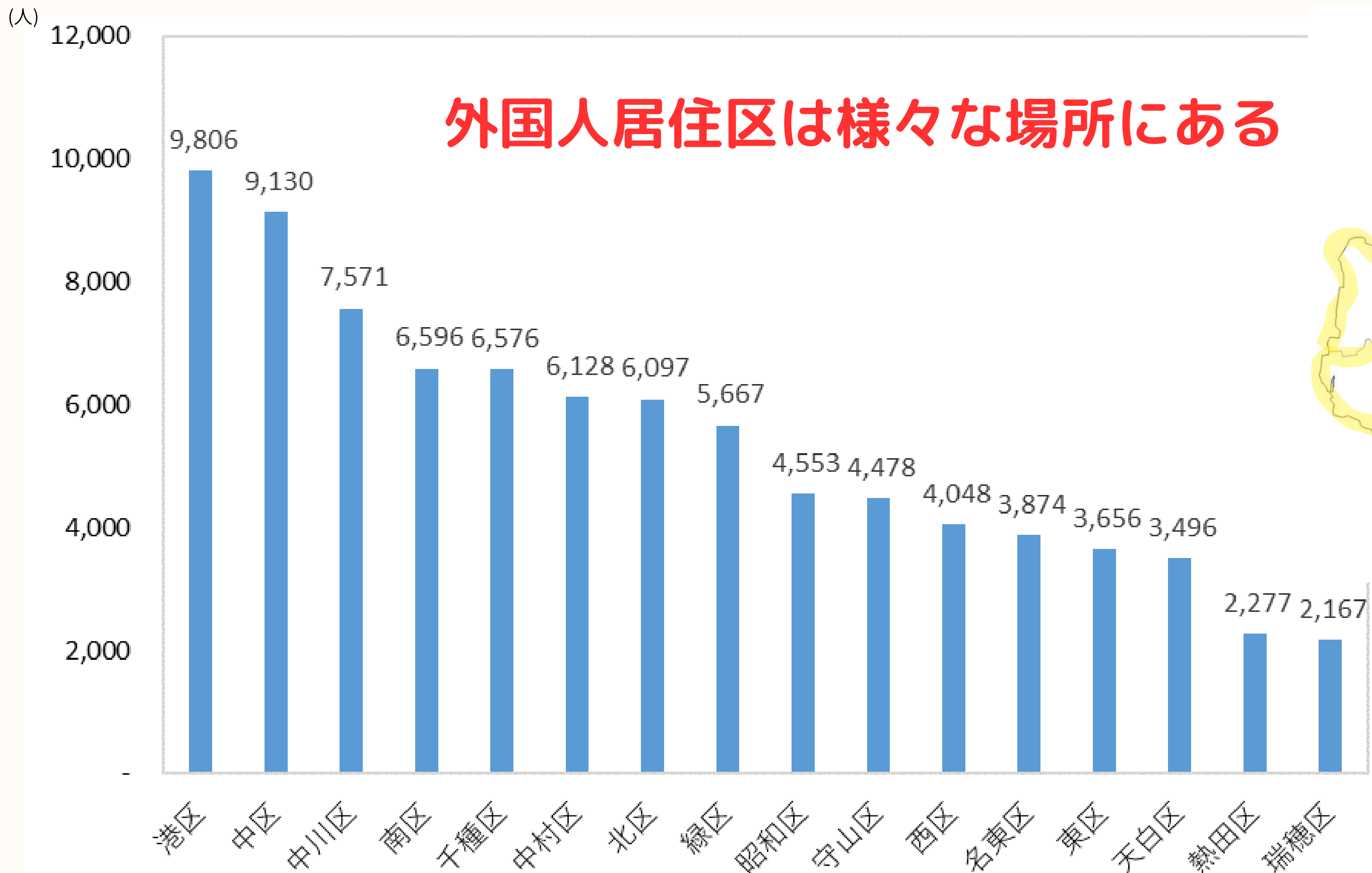


伝統工芸体験車の利点①

- 子供たちに直接伝えることができるので、
地元の**伝統工芸の認知度が上がる**
- 後継者不足の伝統工芸産業にとって、
外国人労働者を確保できる可能性がある。
- 子どもたちの**交流場所**ができる！
- 外国人の子供も、日本の友達と一緒に来る
ことで、自然と**日本語の勉強**になる。

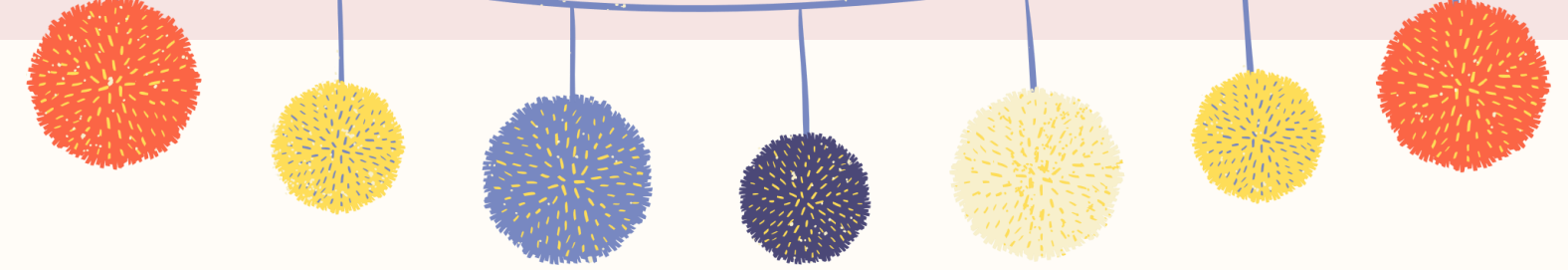


名古屋市の外国人居住区



(資料) 令和4年名古屋市外国人住民統計 (名古屋市) より

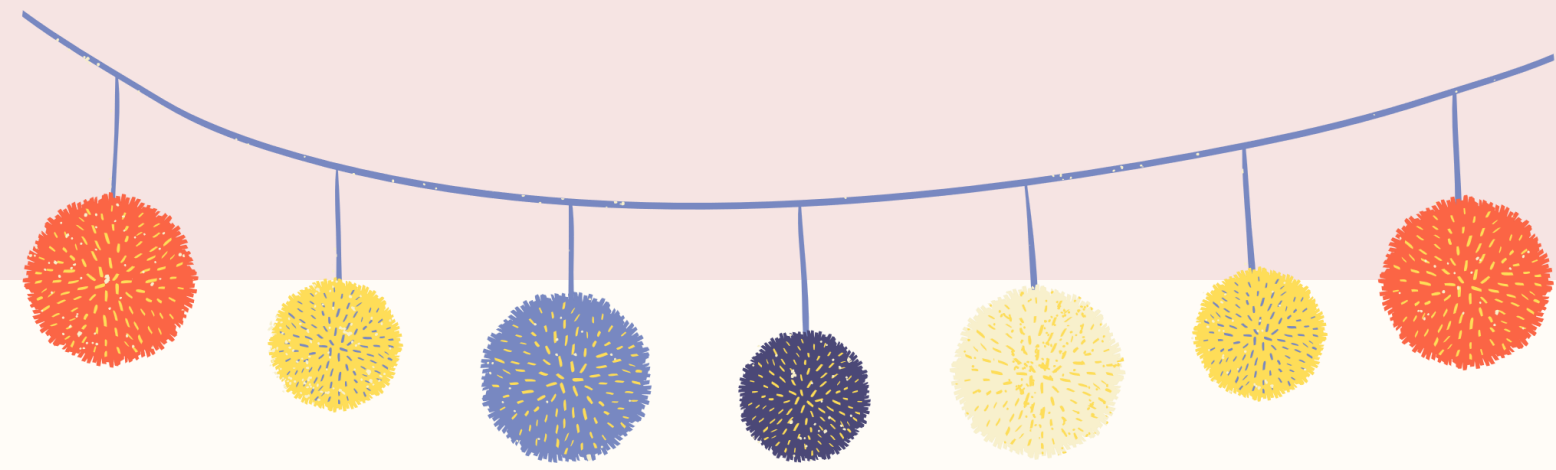
伝統工芸体験車の利点②



- 移動できるので、より多くの場所で開催できる。
- 小学校の校庭や公園など、子どもたちの身近な場所で設置できる。
- 決まった施設を借りるより、コストを下げられる。
- 車自体が広告となるので、移動時にも宣伝効果がある。

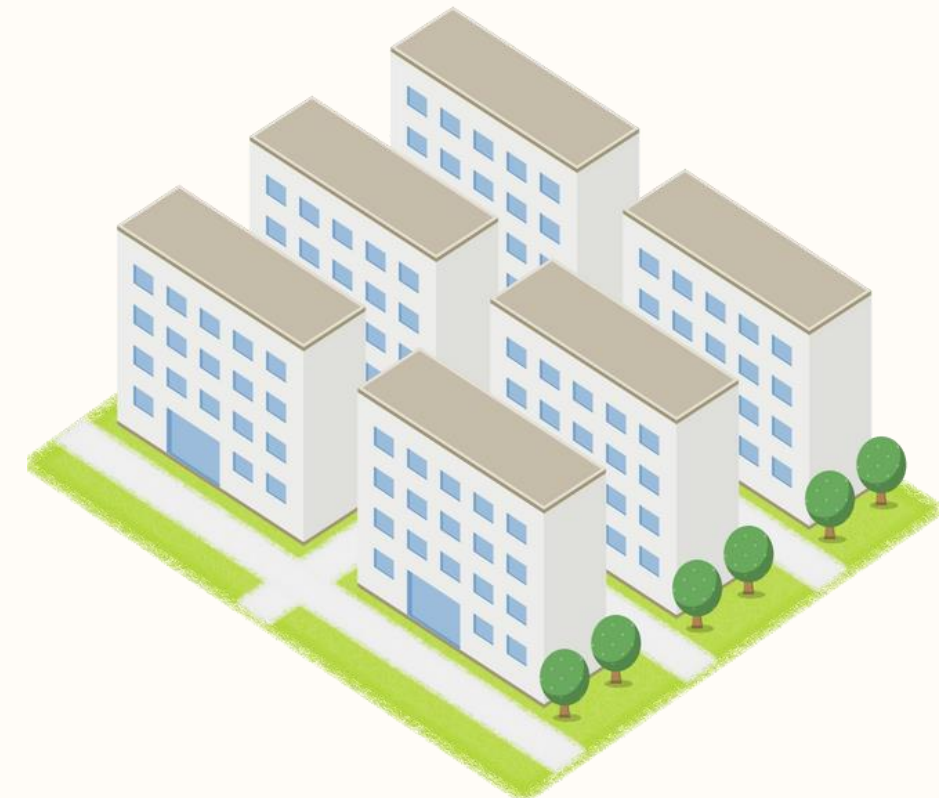


場所の提案

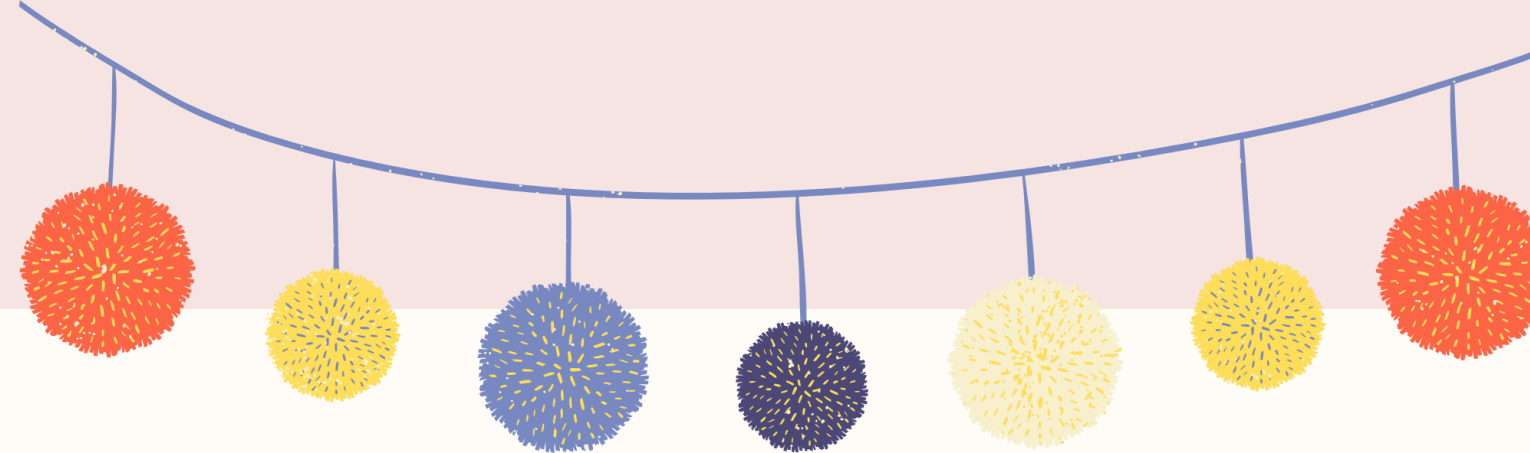


外国の子も日本の子も
学校に通っている子もいない子も
気軽に来れる場所

→外国人が多く住んでいる場所、
学校に通っていない子でも来やすい場所
ex) 公園、団地、広場



開催情報の伝え方



名古屋市のHPの現状：

外国語対応、ふりがなモード、「やさしい日本語」モードなど、言語面でのアクセシビリティは充実しているが、**文字情報がメイン**で視覚情報は少ない。



子どもたちが興味を持ち、理解しやすい、視覚情報を主とした広報が必要。



伝統工芸体験車の課題

- 持続的な居場所にはならない
- できる体験の内容に限りがある
(大きな機械は使えない、時間がかかる体験はできない)
- 教える職人さんの負担が多い



さらに
移動式から拠点への発展も！





伝統工芸体験移動車で 子供も文化も取り残されない愛知 の実現を！



参考文献・謝辞

- NPO法人「人間の安全保障」フォーラム.全国データ SDGsと日本—誰も取り残されないための人間の安全保障指標.明石書店.2019.276ページ
- データで見る「誰も取り残されない愛知」を実現するための愛知県の人間の安全保障指標
- 名古屋市.令和4年名古屋市外国人住民統計.
<https://www.city.nagoya.jp/kankobunkakoryu/page/0000080856.html>, (参照 2024-02-02)
- 名古屋市.放課後施策についてのアンケート調査.
<https://www.city.nagoya.jp/shisei/category/53-7-18-0-0-0-0-0-0-0.html>, (参照 2024-02-02)
- 経済産業省 .伝統的工芸品指定品目一覧 [都道府県別] .
<https://www.meti.go.jp/press/2021/03/20220318004/20220318004-a.pdf>, (参照 2024-02-02)

**このような貴重な機会を下さった峯陽一様、川村真也様、
「人間の安全保障」フォーラムの皆様、本当にありがとうございました！**



ご清聴ありがとうございました！



名古屋大学教育学部附属高等学校
佐野桜咲 丹下恵琳 嶋彩伽 丹羽菜桜